

東京女子医科大学看護学会 第8回学術集会

日時●10月6日(土)

会場●東京女子医科大学弥生記念講堂(東京都新宿区)

テーマ●探究しよう 看護のわざ——日々の実践から達人のわざまで

プログラム●会長講演「フィリピン先住民にみるケアの原点」下平唯子(東京女子医科大学看護学部成人看護学教授)／シンポジウム「達人から教わる看護のわざ」小山珠美(東名厚木病院 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定士)・川名典子(杏林大学医学部附属病院看護部 精神看護専門看護師)・近藤まゆみ(北里大学病院看護部 がん看護専門看護師)・山元由美子(東京女子医科大学看護学部基礎看護学教授)／サテライトセミナー「看護師のスキルアップに向けた教育を考える」／ミニ教育セミナー「日々の実践力を高めよう」／口演・示説／特別講演「TE-ARTE(て・あーて)のわざ」尾崎フサ子(佐久大学看護学部教授)／特別企画「在宅で健やかに生きるためのわざ」秋山正子(白十字訪問看護ステーション統括責任者)

参加費●(当日)会員 4000 円, 非会員 5000 円, 大学院生 3000 円

問い合わせ●事務局

〒162-8666 東京都新宿区河田町8-1 東京女子医科大学看護学内

FAX 03-3341-8832

E-mail nrc-08.bk@twmu.ac.jp

URL <http://www.nrcwmu.jp/>

転倒予防医学研究会 「第9回研究集会」

日時●10月7日(日)

会場●東京大学伊藤国際学術研究センター 赤門総合研究棟(東京都文京区)

プログラム●特別講演「こころの転倒予防」岡本永司(護国寺第五十三世貫首)／パネルディスカッション「多職種連携による転倒予防」白石浩(今津赤十字病院リハビリテーション科技術課課長)・加藤真由美(金沢大学医薬保健学総合研究科教授)・小田真司(松山市民病院薬剤部)・笠井明美(愛広苑壱番館理学療法士)・佐藤浩二(由布院厚生年金病院先進リハケアセンターリハ部長)／特別プログラム(会員限定)「法律セミナー」望月浩一郎(虎ノ門協同法律事務所)／シンポジウム「地

域包括ケアシステムにおける転倒予防」大淵修一(東京都健康長寿医療センター研究所研究副部長)・佐藤裕見子(明治国際医療大学看護学部地域看護学准教授)・堀川俊一(高知市役所健康福祉部健康推担当理事)・佐藤公治(名古屋第二赤十字病院整形外科・脊椎脊髄外科部長)・亀井智子(聖路加看護大学老年看護学教授)／演題発表／他

定員●700名

参加費●会員 6000 円, 非会員 7000 円(いずれも昼食弁当付), 学生 2000 円(当日受付のみ・弁当なし, 要学生証提示)

申し込み●①参加者氏名(フリガナ), ②所属先/資格, ③平成23年度会員/非会員の別, ④参加票送付先の〒住所(自宅/所属先を明記), TEL/FAX を明記し, 事務局まで E-mail, FAX, ハガキのいずれかで。

問い合わせ●事務局

〒104-0045 東京都中央区築地1-9-4 ちとせビル3F

TEL 03-3544-6112

FAX 03-3544-6112

E-mail tentou@ellesnet.co.jp

URL <http://www.tentouyobou.jp/>

第11回日本健康行動科学学会 学術集会公開シンポジウム・講座

日時●10月7日(日)

会場●東京工科大学3号館地下大講義室(東京都大田区)

メインテーマ●歩くことの意義を考える!

プログラム●公開シンポジウム「地域における高齢者の健康維持増進」上野まり(日本訪問看護財団事業部長)・秋山正子(白十字訪問看護ステーション統括所長, 暮らしの保健室室長)／公開講座「免疫反応は運動で活性化する?」垣内史堂(東邦大学名誉教授)

参加費●無料

詳細●ホームページ

問い合わせ●東邦大学医学部体育学研究室内(担当: 只野ちがや)

TEL 03-3762-4151(内線)2593

E-mail 11kenko.kodo@med.toho-u.ac.jp

URL <http://www.lab.toho-u.ac.jp/med/jshbs11th/index.html>

全国訪問看護事業協会研修会 1.「訪問看護ステーション」 「複合型サービス」開設支援セミナー

日時●10月13日(土)

会場●日本看護協会 JNA ホール(東京都渋谷区)

プログラム●「地域の看護職に求められている力——医療ニーズがあっても地域で暮らし続けられる地域づくり」訪問看護ステーション』『複合型サービス』が次代の中核に」齋藤訓子(全国訪問看護事業協会常務理事/日本看護協会常任理事)／「法人(株式会社・NPO 法人等)を立ち上げるには——法人立ち上げの『いろは』」星さとり(パブリック・ベネフィット研究所代表)／「訪問看護ステーション+α編」埴真美子(はみんぐ訪問看護ステーション)・松本京子(訪問看護ステーションあさんて)・重澤弘子(くわのみ訪問看護ステーション)／「複合型サービス編」宮崎和加子(全国訪問看護事業協会事務局次長)・小菅清子(複合型サービスふくふく寺前)

参加費●会員 1 万円, 非会員 2 万円

定員●100名

申し込み先●全国訪問看護事業協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-3-12 杏丁目参番館401

TEL 03-3351-5898

FAX 03-3351-5938

全国訪問看護事業協会研修会 2. 起業ナースの集い

日時●10月13日(土)

会場●ロガンダ エッフエク(東京都渋谷区)

プログラム●起業したナースたちが語ります! 自分の夢実現の道のりとその姿/これから挑戦する方へのアドバイスをします! / 不安や悩みを共有しましょう! / 訪問看護ステーションをもっと大きくしたい

定員●40名

参加費●6000 円(当日払い)

問い合わせ●全国訪問看護事業協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-3-12 杏丁目参番館401

TEL 03-3351-5898

FAX 03-3351-5938

URL <http://www.zenhokan.or.jp/training/index.html>

第13回日本リハビリテーション 心理研究会

日時●10月14日(日)

会場●高崎健康福祉大学1号館(群馬県高崎)

市)
テーマ●退院をめぐる患者・家族・スタッフの心理——入院治療とケアの間で
プログラム●シンポジウム(医療側＝リハビリ医・MSW,在宅側＝ケアマネージャー・訪問看護師)／「テーマに関連したロールプレイング」コメンテーター丸田俊彦(米国メーヨークリニック名誉教授)
参加費●一般 7000 円, 学生 3000 円
申し込み●ホームページより。
URL <http://rehapsycho.yaekumo.com/>

聖ルカ臨床教育研究セミナー 2012

日時●10月20日(土)
会場●ホテルラフォーレ東京(東京都品川区)
プログラム●講演 福井次矢(演題調整中)／「Clinical research support by the PRIME Residency Program at UCSF in the US」Jeff Kohlwes (Director, PRIME Residency Program UCSF)／「Advancing CE and EBM in Malaysia-challenges, hopes and plans」Awg Bulgiba Awg Mahmud (マラヤ大学グローバル戦略企画センター教授)／「Clinical research support by the MGH and HSPH in the US」Daniel E. Singer (ハーバード・メディカルスクール, 公衆衛生大学院教授)／「Academic GPs in the UK - how do we train them and what do they do?」David Mant (オックスフォード大学一般内科名誉教授)／Q & A (講演者全員)
※同時通訳あり, プログラム変更の場合あり。
受講料●5000 円(昼食込)
※在団賛助会員は無料
申し込み●専用申込用紙を FAX, または E-mail か電話にて。
問い合わせ●聖ルカ・ライフサイエンス研究所
〒104-0044 東京都中央区明石町 10-1
TEL 03-5550-4101
FAX 03-5550-4114
E-mail sllsi@luke.or.jp
URL <http://sllsi.luke.or.jp/seminar.html>

第 5 回岩手看護学会学術集会

日時●10月20日(土)
会場●岩手県立大学 講堂 共通講義棟(岩手県岩手郡)
テーマ●患者の生命(いのち)と生活を支える日常ケア
プログラム●会長講演「患者の生命と生活を

支える日常ケア」畠山なを子(岩手県立磐井病院)／特別講演「生命を支える—がん看護専門看護師の働きを通して」田村恵子(淀川キリスト病院)／学生のためのセミナー「災害時の日常ケアを支える」／一般演題発表／交流集会「日常ケアの卓越した技を問う」／大学院での学びを実践に活かす／編集委員会企画セミナー「投稿から発刊までの道のり」／学会企画「めんこいセミナー」中村令子(東北福祉大学健康科学部)
参加費●(当日) 会員 4000 円, 非会員 5000 円, 学生 1000 円 ※懇親会費 6000 円別途(事前申込)
申し込み●オンライン登録(10月12日(金)12時締切)
問い合わせ●事務局(及川)
FAX 019-694-2292
E-mail m-oikawa@iwate-pu.ac.jp

平成 24 年度千葉大学 看護学部公開講座

日時●10月21日(日)
会場●千葉大学看護学部 講義・実習室(千葉市)
テーマ●患者・家族の生活文化に即したエンド・オブ・ライフケア
講師●長江弘子(看護学研究科 エンドオブライフケア看護学特任教授)
対象●保健・医療・福祉職
定員●100 名
参加費●2000 円
申し込み●はがきに, 内定通知書送付先・氏名(ふりがな)・性別・職業・勤務先・日中連絡が取れる連絡先の電話番号を記載のうえ送付, またはホームページよりダウンロードの専用申込用紙を FAX (受付期間 9 月 3 日(月)～10 月 5 日(金)締切)。
問い合わせ●公開講座担当
〒260-8672 千葉市中央区玄阜 1-8-1
TEL 043-226-2453
FAX 043-226-2382
URL <http://www.n.chiba-u.jp/12koukai.pdf/>

教育・福祉等の対人援助者のための カウンセリングワークショップ

テーマ●対象喪失・悲嘆とグリーフケア
プログラム●悲嘆(グリーフ)の理解／悲嘆のケアのスキルⅠ／回復ケアのスキルⅡ／悲嘆をケアする人のケア
講師●富田富士也(子ども家庭教育フォーラ

ム代表, 日本外来精神医療学会常任理事)・荻野ゆう子(教育・心理カウンセラー, 日本精神衛生学会理事)
〈4 回コース〉
日時●10月24日, 11月14日, 11月28日, 12月12日(各水曜日)
会場●文京学院大学生涯学習センター(地下鉄「東大前」下車)
参加費●1万2000 円(入会金別途)
〈1 日集中コース〉
日時●11月7日(水)
会場●子ども家庭教育フォーラム(JR 武蔵野線「新八柱」, 新京成線「八柱」5 分)
参加費●1万2000 円(機関紙未読者別途 1000 円)
申し込み●子ども家庭教育フォーラム
〒270-2253 松戸市日暮 2-6-7 ベルテ松戸 101
TEL 047-394-6000
FAX 047-394-6010
URL <http://www.kodomoforum.com/>

第 14 回看護国際フォーラム

日時●10月27日(土)
会場●別府国際コンベンションセンタービーコンプラザ(大分県別府市)
テーマ●「看とりの看護」
プログラム●「オーストラリアにおける看とり——現状と課題」マーガレット・オコナー, RN, DN, FRCNA, AIMM(モナシュ大学医療看護科学学教授, 緩和ケア研究チームリーダー)／「韓国における看とり——現状と課題」クワン・ソ・ヒ, RN, PhD, CHPN, APRN, BC-PCM(慶北大学校看護大学教授, 韓国ホスピス協会事務局長)／「日本における看とりのチーム医療——現状と課題」太田秀樹, MD, PhD(アスムス理事長, 全国在宅療養支援診療所連絡会事務局長)／総合討論
参加費●2000 円, 学生 500 円
定員●300 名
※同時通訳用レシーバー 1000 円別途
申し込み●所属, 氏名, 同時通訳用レシーバー使用の有無を, E-mail または往復ハガキにて(往復ハガキの場合は返信用住所を記入のこと)。
応募締切●10月12日(金)(定員に達し次第締切)
申し込み先●看護国際フォーラム事務局
〒870-1201 大分市大字廻栖野 2944-9 大分県立看護科学大学内

E-mail forum2012@oita-nhs.ac.jp

日本看護評価学会セミナー

日時●11月2日(金)

会場●佛光大学二条キャンパス内(京都市)
※予定

テーマ●「開発者が解説する評価尺度の開発過程とその利用」

プログラム●「キャリア中期看護師の臨床実践力評価尺度」中田貴子(信州大学), 他

詳細●ホームページ参照

問い合わせ●学会事務局

FAX 03-6824-1814

E-mail jane-acd@umin.ac.jp

URL http://jane.umin.jp/

第3回感染管理看護研究会

日時●11月3日(土)

会場●三重県立看護大学(三重県津市)

テーマ●ひとと組織の心を動かす感染管理の教育

プログラム●教育講演Ⅰ「ナラティブアプローチを用いた看護職の育て方」紙野雪香(北野病院)／教育講演Ⅱ「時代と社会が求める看護の質保障と看護職の育て方」秋山智弥(京都大学医学部附属病院)／三重県立看護大学地域交流センター認定看護師教育課程「感染管理」入試説明会

参加費●会員 1000 円, 非会員 3000 円

詳細●ホームページ参照

問い合わせ●三重県立看護大学地域交流センター認定看護師教育課程「感染管理」事務局

TEL/FAX 059-233-5626

E-mail masumi.waki@mcn.ac.jp

URL http://www.geocities.jp/kansentanrikango/

日本在宅看護学会学術集会

日時●11月10日(土)

会場●高崎健康福祉大学1・6号館(高崎市)

テーマ●在宅看護の可能性を拓ける

プログラム●会長講演「変化する在宅看護」棚橋さつき(高崎健康福祉大学)／シンポジウムⅠ「安心できる療養生活を支える看護のバトンリレー 訪問看護・介護施設看護・病院内看護」宇都宮宏子(在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス代表)・宇野さつき(新国内科医院看護師長, がん看護専門看護師)・服部美加(吉田訪問看護ステーション係

長)／シンポジウムⅡ「訪問看護の質向上を考える——専門特化した看護実践から学ぶ」木村憲洋(高崎健康福祉大学)・後藤茂美(山梨県看護協会荒川訪問看護ステーション, 皮膚・排泄ケア認定看護師)・青木悠紀子(悠の木訪問看護ステーション所長, 訪問看護認定看護師)

参加費●(～10/15) 会員 6000 円, 非会員 7000 円, (当日) 会員 8000 円, 非会員 9000 円, 大学生(要学生証提示) 3000 円 ※懇親会(昼食時) 500 円当日別途

申し込み●参加費の銀行振り込みによる(群馬銀行・高崎東支店・(普)0844265, 口座名「第2回日本在宅看護学会学術集会事務局」) ※支払者欄に氏名・会員番号・事業所名, 住所の順に記入のこと

問い合わせ●事務局

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町501
高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科
棚橋研究室内

TEL 027-352-1291(内線230)

FAX 027-352-1445

E-mail 2zaitakukango@gmail.com

URL http://www.zaitakukango.com/shukai_2nd/top.html

第1回日本NP協議会研究会

日時●11月10日(土)

会場●東京医療保健大学 国立病院機構
キャンパス(東京都目黒区)

テーマ●これからの特定看護師——実践現場で活躍する特定看護師たち

プログラム●「研究会開催にあたり」草間朋子(日本NP協議会会長)／シンポジウム「NP課程修了生の実践報告と管理者からの視点」NP修了生と修了生が勤務する施設代表者／ランチョンセミナー(先着80名)「NPが知っておきたい感染症の知識:災害時の感染症に焦点を当てて」塚本容子(北海道医療大学看護福祉学部)／講演「看護師特定能力認定制度の動向と今後の発展」草間朋子

参加費●2000 円(当日払い)

定員●先着 200 名

申し込み●件名に「日本NP協議会研究会参加申し込み」と明記し, 氏名, 所属先を FAX, または E-mail にて事務局(東京医療保健大学内)まで。
FAX 03-5431-1481
E-mail higashigaoka-po@thcu.ac.jp
URL http://www.jnpa.jp/

日本訪問看護振興財団

集中セミナー

看護職起業家のためのセミナー

日時●11月17日(土)

会場●住友不動産新宿グランドタワー オ
フィス棟5F(東京都新宿区)

ねらい●訪問看護ステーション経営のコツを学び, 事業を継続し発展させる。

講師●介護事業経営者・看護職経営者(交渉中)

受講料●会員 6000 円, 非会員 1 万円

問い合わせ●日本訪問看護振興財団 研修部

TEL 03-5778-7005

FAX 03-5778-7009

URL http://www.jvnf.or.jp/

第32回日本看護科学学会

学術集会

日時●11月30日(金)・12月1日(土)

会場●東京国際フォーラム(東京都千代田区)

テーマ●日本再生のとき, 看護学の真価を問う

プログラム●会長講演「これからの日本社会と看護学の展望」太田喜久子(慶應義塾大学看護医療学部)／特別対談「日本再生のとき, 科学者の責任とは」南裕子(高知県立大学)・村上陽一郎(東洋英和女学院大学)／特別講演Ⅰ「『再生』とはなにか」上田紀之(東京工業大学リベラルアーツセンター)／特別講演Ⅱ「看護・イノベーションへの期待」金子郁容(慶應義塾大学政策・メディカ研究科)／教育講演Ⅰ「医療におけるケアという営み」清水哲郎(東京大学大学院人文社会系研究科)／教育講演Ⅱ「再生への道を描き, 動く, 看護学の力」川嶋みどり(日本赤十字看護大学)／シンポジウムⅠ「再生から未来へ——看護学探求者からの発信」安保寛明(岩手晴和病院)・大久保暢子(聖路加看護大学)・杉田塩(厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課)／シンポジウムⅡ「地域再生への挑戦」中村伸一(おおい町国保名田庄診療所)・秋山正子(白十字訪問看護ステーション)・春山早苗(自治医科大学看護学部)ほか

参加費●

(事前登録) 会員 1 万円, 非会員 1 万 2000 円
(当日登録) 会員 1 万 2000 円, 非会員 1 万 4000 円

大学院生を除く学生 3000 円
※懇親会費 6000 円別途 (事前申込)
申し込み●オンライン登録 (10 月 12 日 12 時
締切)
問い合わせ●事務局
〒252-0883 神奈川県藤沢市遠藤 4411 慶
應義塾大学看護医療学部
または
〒102-0075 東京都千代田区三番町2 三番
町 KS ビル コンベンションリンケージ (担
当: 小林, 國枝)
TEL 03-3263-8688
FAX 03-3263-8693
E-mail jans2012@c-linkage.co.jp
URL <http://www.c-linkage.co.jp/jans2012/>
URL <http://jans.umin.ac.jp>

看護実践力を高める 第 13 回 HOLOS 国際看護セミナー 2012

日時●12 月 9 日 (日)
会場●笹川記念会館・国際ホール (東京都港
区)
テーマ●アメリカにおける高齢者の症状マネ
ジメントとがん緩和ケア
プログラム (同時通訳付) ●「アメリカにお
ける高齢者の症状マネジメント」「アメリカ
における高齢者のがん緩和ケア」パトリシ
ア・ベリー (ユタ大学) / 「がん患者のスピリ
チュアルペインとそのケア」田村恵子 (淀川
キリスト教病院ホスピス主任者看護課長) /
「がん緩和ケアの看護実践: 事例検討」パトリ
シア・ベリー・田村恵子・梅田恵 (緩和ケア
パートナーズ, がん看護専門看護師)・山田雅
子 (聖路加看護大学, 地域看護専門看護師)・
桑田美代子 (青梅慶友病院, 老人看護専門看
護師 / 質疑応答
定員●400 名
参加費●1 万 5000 円
申し込み●専用申込用紙を FAX または同内容

を E メールにて。ホームページ経由も可。
問い合わせ●事務局
TEL 03-3838-5262
FAX 03-3838-5266
E-mail takahashi@holos-universe.com
URL <http://www.holos-universe.com>

聖路加国際病院看護部主催 第 9 回看護実践講座

日時●12 月 15 日 (土)
会場●聖路加国際病院 旧館 5 階 研修室 A
(東京都中央区)
テーマ●事例を通して学ぶ ― がん患者と
ナースのための心のケア
プログラム●事例検討「うつ・希死念慮の評
価と対応」「認知行動療法と家族への対応」
保坂隆 (精神腫瘍科医師) / 演習「ケアする
人のケア―ナースのストレスマネジメント」
紺井理和 (リエゾン精神看護師)
参加費●5000 円 (資料代込)
定員●80 名 (先着順)
申し込み●1 人 1 枚のハガキ, 封書または FAX
にて, ①参加者氏名, ②勤務先・所属, ③連
絡先住所・電話・FAX・メールアドレスを下
記まで。
申込締切●11 月 17 日 (土) 消印有効
申し込み・問い合わせ●聖路加国際病院看護
管理室 (中村めぐみ: プログラム担当責任者)
〒104-8560 東京都中央区明石町 9-1
FAX 03-3544-0649
E-mail nurse@luke.or.jp

平成 24 年度 「訪問看護 e ラーニング」

開講日●6 月 1 日 (金)
申込期間●6 月 1 日 (金) ~ 12 月 31 日 (月)
受講可能期間●ユーザ ID・パスワード配信日
から 5 か月間
受講方法●インターネットを利用した通信教
育

プログラム●「新たな訪問看護研修ステップ
1」に準じた訪問看護に関する基礎的内容 (訪
問看護概論, 訪問看護対象論, 訪問看護展開
論, 在宅ケアシステム論, 訪問看護技術論,
訪問看護管理論) ※詳細はホームページ参照
受講料●個人申込 1 万 5000 円, 都道府県看
護協会申込 1 万 3000 円
申し込み●個人はホームページより, 訪問看
護師養成講習会に訪問看護 e ラーニングを活
用する都道府県看護協会は各都道府県看護
協会の定めによる。
問い合わせ●日本訪問看護振興財団「訪問看
護 e ラーニング」ヘルプデスク
TEL 03-5860-5322
E-mail support@nl-hd.com
URL <http://www.jvnf.or.jp/>

平成 25 年度聖ルカ・ ライフサイエンス研究所 研究助成・海外派遣助成公募

助成対象●
1. 臨床疫学等に関する研究助成
2. 臨床疫学の若手研究者の海外派遣助成
助成趣旨●次に定める研究をさらに積極的
に推進するために必要な援助助成を行なう。
①医学及び看護の臨床教育に関する研究, ②
臨床疫学, 医療の質並びに病院管理に関する
研究, ③予防医学に関する研究, ④看護に関
する研究
助成金額●〈研究助成〉1 件につき 50 万円か
ら 100 万円まで, 〈海外派遣助成〉1 件につき
300 万円
公募締切●10 月 15 日 (月) 当日消印有効
詳細●ホームページ参照
連絡先●聖ルカ・ライフサイエンス研究所
〒104-0044 東京都中央区明石町 10-1
TEL 03-5550-4101
FAX 03-5550-4114
E-mail sllsi@luke.or.jp
URL <http://sllsi.luke.or.jp/index.html>

訂正とお詫び

本誌 22 巻 11 号 Information P990 の左段
上から 9 行目に誤りがありました。下記
のとおり訂正し、お詫びいたします。

誤：中田貴子

正：牛田貴子